

UPDATE

■ 第21回非開削技術研究発表会（開催案内）

平成22年度は第21回非開削技術研究発表会を11月30日（火）9:00から、東京都港区虎ノ門の「発明会館ホール」にて開催いたします。昨年度の第20回研究発表会では23編の論文発表をいただきましたが、本年度第21回も多くの論文投稿を見込んでおります。開催内容、参加申込等の詳細情報は逐次当協会ホームページに掲載して参りますのでご利用下さい。

JSTT ホームページ <http://www.jstt.jp>

■ 第17回非開削技術講演会の開催

平成22年度第17回非開削技術講演会を7月6日（火）13:00から、東京都港区虎ノ門の「発明会館ホール」にて開催しました。本年度のメインテーマは「日本の土木技術の海外展開（その課題と取り組み）」として、次の4題の講演が行われました。

- ①「日本の海外援助について」
- ②「海外建設工事の実際：工事の契約形態例」
- ③「フィリピン国オルモック市洪水対策事業」
- ④「東南アジアを含めた海外への真空圧密工法の普及について」

今回の講演会の聴講者は100名に上りました。また、アイレック技建(株)、(株)イセキ開発工機、ADS-HC工法研究会にスポンサーとして参画いただきました。

■ 一般社団法人 第2回通常総会

昨年度、新たに設立・登記しました一般社団法人 日本非開削技術協会の第2回通常総会を、6月10日（木）、東京都千代田区平河町「ルポール麹町」にて開催しました。

総会では、①平成21年度 事業報告・収支決算（案）、②役員を選任（案）が審議・可決されました。また理事会で議決していました③平成22年度 事業計画・収支予算、及び④顧問の委嘱が報告されました。

総会後は、早稲田大学理工学術院教授 濱田政則先生（第94代土木学会会長）による「地球規

模での自然災害の増大と対応」と題した特別講演を行いました。

その後、会員、招待者、報道関係者を交えての懇親意見交換会を行いました。

■ JSTT各委員会

- ①機関誌（No-Dig Today）編集委員会、
機関誌編集小委員会

【編集本委員会】

第74回編集委員会を7月9日（金）に開催しました。ここでは、機関誌第71号（4月1日発行）で終了した技術特集第3クールに続く特集の進め方について論議し、次の第4クールをスタートさせる前に、第72号では「地下管路設備の現状」の、また第73号では「地下ライフライン設備材料」の切り口での特集を組む方針とされました。

【編集企画小委員会】

編集企画小委員会は第75回を7月9日（金）に、第76回を7月20日（火）に、第77回を9月1日（水）に開催しました。各々の小委員会では、編集本委員会で方針が示された第3クール以降の機関誌第72号、第73号の技術記事構成・表紙デザイン等を審議しました。また、新たに導入を検討中のJSTTホームページ上での技術特集記事のキーワード検索機能について審議しました。

（注）クール：地下設備の誕生（建設）から再生（更生・改築）までの一連の設備サイクルを1クールと言っている。機関誌の技術記事特集1クールは極小口径管の建設から老朽管路の改築までの合計8号で構成している。

- ②HDD（誘導式水平ドリル）工法委員会

第42回HDD（誘導式水平ドリル）工法委員会を8月2日（月）に開催しました。ここでは、HDD工法設計積算要領（JSTT版）の平成22年度の適用領域の拡大を含む改訂に必要な技術データの収集、その考え方について審議しました。また、その持てる機能を考えると普及拡大が必ずしも十分とは言えない現状について、その原因、課題を更に掘り下げて調査・把握することといたしました。